

キャリアパス計画

社会福祉法人 八陽会

経験年数	職務・職責 (スキル評価)		情意 (やる気・意欲)	着眼点	人材育成のための研修	この期間に取得 目標の資格	給与等処遇 の評価
	社会人	専門職					
ステツプ5 概ね15年～ (主任・副主任・ 中堅) 1号8号～2級15号	*管理監督 ・介護のスペシャリストとしての知識・技術・企画等「介護力向上」に努める。 ・指導力・監督力・評価力・リスクマネジメントを身につける。 ・地域連携・健康づくりの為に在宅介護支援や介護予防支援ができる。 ・スーパーバイザー・グループリーダーとしての役割を自覚する。				指導力・監督力に関する専門的な研修 ・職場内研修担当者研修 ・管理職レベルアップ研修 ・OJT研修	介護福祉士 社会福祉士 社会福祉主事	・処遇改善手当の 支給 ・役員手当の 支給 (任命後) ・資格取得祝金 支給 (福利厚生)
ステツプ4 概ね5年～ 10年程度 (主任・副主任・ 中堅) 1級3号～2級5号	*指導業務				介護力・社会力に関する専門的な研修 ・ケアーステツプ研修 ・危機管理・対応研修 ・高齢者虐待・身体拘束・褥瘡予防 ・認知症研修 ・社会福祉援助技術研修 ・喀痰・吸引研修 ・ユニットリーダー研修 等	福祉環境 コーディネーター ユニットリーダー 認知症対応型 サービス事業管理者 福祉用具専門相談員	・昇格時の特別 昇給 ・給与規程 別表2
ステツプ3 概ね3年～ 5年程度 リーダー (中堅職員)	組織人としての自覚 を持ち、初任者等の 模範となる行動が 出来る *判断業務 組織の理念・目標を 理解し業務にあたる		一般的な介護知識、技 術と業務倫理をもつ て、チームワークが形成 できる	スキル 介護力	自らの役割を責任 もって遂行できる。 チームメンバーの意 欲を引き出すことがで きる		
1級2号～11号	利用者・職員に対し て良好な人間関係を 保てる *定型業務 組織の理念・目標を 理解する		自立して日常業務が できる	スキル 社会力	規律性・協調性をもつ て業務を遂行できる		
ステツプ2 概ね1年～ 3年程度 (新人職員)	良好な人間関係を築 く基礎力を養う *基本業務 組織の理念・目標を 理解する		指導を受けながら日 常的な業務ができる	やる気 意欲	社会力・介護力を養う基礎研修 ・新人職員研修(外部) ・新人職員学習会(園内) 等		
1級1号～6号							
ステツプ1 初任者							
1級1号～4号							

令和7年度 社会福祉法人八陽会 研修予定表

研修名	目指すべき姿勢・研修目的	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<p>全体研修</p> <p>制度上で実施が求められている法定研修のうち、全事業所共通の内容について実施。福祉に携わる職員として必要な知識や技術の確立を目的とする。</p>	<p>4月</p> <p>労働及び法令遵守の取り組み</p> <p>5月</p> <p>感染症又は緊急時の対応</p> <p>6月</p> <p>認知症・認知症予防及び意識防止</p> <p>7月</p> <p>虐待防止</p> <p>8月</p> <p>BCP</p> <p>9月</p> <p>ハラスメントについて</p> <p>10月</p> <p>感染症・急中場の予防及び意識防止(2回目)</p> <p>11月</p> <p>身体拘束措置の取り組み(2回目)</p> <p>12月</p> <p>事故発生又は再発防止(2回目)</p> <p>1月</p> <p>BCPについて(2回目)</p> <p>2月</p> <p>虐待防止(2回目)</p>	<p>法人定研修のうち全体研修で実施しない内容については各事業所で実施する。求められる知識、技術が異なる為、それぞれのテーマを絞り込み、実践に活かせるよう学びを深めていくことを目的とする。</p>	<p>管理者として法人の理念を踏まえ、管理・運営を統括していくために、業務遂行上必要な知識・技術を習得することを目的とする。</p>	<p>キャリアパスの質を維持向上させていくために必要な価値観やスキル、求められる態度等を打ち合わせた人材を育成するために、現場でのOJTを適切に行える職員を育成する。また自らも後輩の模範となる態度・行動を示し、具体的な指導ができるようになる。</p>	<p>通常業務の適切な遂行だけでなく突発的な業務にも素早く対応し、適切に上司への報告・相談や判断を行なうなど、解決に向けて取り組むことができるようになる。また後輩の模範となり、チームメンバーの意欲を引き出し良好なチームワークができる。</p>	<p>定型業務においては単独で遂行できる能力を身につけ、突発的な業務においては上司に報告し指示を仰ぐなど適切な判断と援助ができるようになることを目指す。また規律性・協調性をもって業務に取り組めるようになる。</p>	<p>福祉に携わる職員として、本施設である施設介護においての基礎的知識・技術の習得を目指す。専門職としての自尊を促す。また良好な人間関係を築く基礎力と、職場への適応力を養う事を目的とする。</p>	<p>有資格者、質の高い職員を確保するため、希望者へは受験に必要な支援と対策講座を開催し、法人としてバックアップしていく。</p>					
<p>研修担当者</p> <p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>
<p>研修担当者</p> <p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>	<p>BCP</p>

※全体研修…研修担当で動画を選定。特養以外の事業所は、年度内にそれぞれのタイミングで実施可。

※課題別専門研修…事業所毎に動画を選定。特養以外の事業所は、年度内にそれぞれのタイミングで実施可。

※動画面研修を基本とするが、新人職員フォローアップ研修についてはできるだけ集合研修で実施予定。

※研修動画を受講した際は、各部署の業務日誌に研修受講者と時間の記入。

※実務者研修者は、研修後の自己学習は3ヶ月以内に終了させ速やかに登録する。

※今年度も個別研修計画表を作成・配布予定。